

2026 年度

GW 講習のご案内

(年長児対象 2020 年 4/2～2021 年 4/1 生まれ)



料金表

料金表

プログラム		NO.	日時		料金 (会員)	料金 (オープン)
ペーパー 1.5時間	スピードUP ペーパー特訓	101	5/4(月)	9:00 - 10:30	16,500円	17,600円
		102	5/5(火)	9:00 - 10:30		
	早慶向け ペーパー特訓	201	4/29(水)	9:00 - 10:30		
		202	5/2(土)	13:30 - 15:00		
絵画・ 巧緻性 1.5時間	ハイレベル 巧緻性特訓	301	4/12(日)	14:00 - 15:30	16,500円	17,600円
		302	5/3(日)	10:45 - 12:15		
	早慶向け オリジナル絵画特訓	401	5/2(土)	10:45 - 12:15		
		402	5/4(月)	10:45 - 12:15		
	慶應向け 制作完成プログラム	501	4/29(水)	13:30 - 15:00		
		502	5/3(日)	13:30 - 15:00		
早稲田生活力 スピードUP	601	4/29(水)	10:45 - 12:15			
	602	5/2(土)	9:00 - 10:30			
体操 1.5時間	高難易度体操 6種目レベルUP	701	5/3(日)	9:00 - 10:30	16,500円	17,600円
		702	5/4(月)	13:30 - 15:00		
	慶應サーキット 映像分析講習	801	4/29(水)	10:45 - 12:15		
		802	5/2(土)	9:00 - 10:30		
暁星総合特訓 2.5時間		901	5/6(水)	9:00 - 11:30	24,200円	26,400円
行動観察 2時間	慶應向け対策	1001	5/3(日)	15:15 - 17:15	22,000円	24,200円
	早稲田向け対策	1101	4/29(水)	13:30 - 15:30		
	話し合い特訓	1201	4/26(日)	14:00 - 16:00		

はじめに

ゴールデンウィークを迎えるこの時期は、試験本番までの道のりを改めて見つめ直す大切な節目です。春期講習を経て積み重ねてきた学習内容が、どこまで定着しているのかを確認するとともに、それらが「試験で発揮できる力」へとつながっているかを見極める必要があります。入学試験は90分以上にわたって行われます。また、複数の学校を受験することも見据え、体力面でも計画的な準備が求められます。

GW 講習では、

- これまでの学習内容の定着度の確認
- 本番で力を発揮するための実践力の強化
- 合格に向けて今、何が足りないのかの明確化
- 不足部分への具体的な対策
- 難しいといわれていることに取り組み、周囲と差をつける力の養成

を徹底的に行います。

現状を正しく把握し、やるべきことを明確にすることが、合格への最短距離です。GW を飛躍のきっかけに、一歩先を見据えた対策で、確かな自信へとつなげていきます。夏には多くの方が努力をします。つまり、今が集団から抜け出す最後のチャンスです。

KAKERU 幼児教室では以下のテーマをもって講習会を実施いたします。

お子様の進捗に合わせて、組み合わせ受講ください。

テストに
強くなる

テスト形式で発問・見本を見た際に実力を出す方法を学びます。

フォロー
アップ

まだ出来ていない分野、または理解が不十分である分野のフォローをします。

レベル
アップ

習った分野について、スピードを上げる、丁寧に仕上げる、応用する等レベルアップをはかります。

心を
鍛える

精神面を鍛えます。上手くいかないことがあっても諦めずに取り組むことで自分が成長したことを実感し、粘り強さを身につけます。

学校別
対策

各校で出題される内容に対してどのくらい出来ているのか過去問に取り組みながら課題を探し、対策します。

クラス・内容

101・102 スピード UP ペーパー特訓 1.5 時間

レベル
アップ

フォロー
アップ

～「わかっているのに、終わらない」を卒業する～

ペーパー入試本番では、「処理速度」が合否を大きく左右します。知識や理解力があっても、それだけでは得点につながりません。指示を正確に聞き取り、判断し、迷いなく解答できてこそ、本番で点になります。合格水準のスピードと精度を、徹底的に鍛え上げます。お子様の「丁寧さ」はそのままに、判断の迷いをなくし、即座に解答する力を養います。

■ 本講座で身につく「3つの力」

1. 指示理解力
一度きりの口頭指示を正確に聞き取り、即座に反応する力
2. 再現性のある処理力
問題のパターンを瞬時に見極め、迷わず解答する力
3. 時間管理能力
解答動作を効率化し、最後まで解き切る力

本番で「時間が足りなかった」をなくす練習です。
お子様の実力を確実に得点へと結びつけたい方は、ご参加ください。

持ち物：鉛筆・クーピーまたはポンキー

※授業内で使用したペーパーと同じものを家庭学習用にお渡しいたします。

201・202 早慶向けペーパー特訓 1.5時間テストに
強くなる学校別
対策**～難問に対しても、粘り強く取り組む意識の養成～**

首都圏屈指の難関校である早稲田実業学校初等部、慶應義塾横浜初等部のペーパー試験は、表面的な知識の詰め込みだけでは太刀打ちできません。長文指示を正確に聞き取り、複数条件を整理し、自ら論理を組み立てる力が求められます。両校の出題傾向を踏まえた実戦形式で、思考過程そのものを磨き上げます。

■ 本講座の重点指導内容**1. 高度な指示理解力**

長文を聞きながら情報を整理し、因果関係を正確に捉える力

2. 再現性のある応用力

図形・数・常識・推理など複合問題を安定して解き切る力

3. 主体的思考力

難問にも粘り強く向き合い、自ら突破口を見つける姿勢

的確に指示を聞き取り、思考力を発揮するには、抽象的な情報を頭の中で具体的に組み立てる力が不可欠です。本講座では、その思考プロセスを実戦形式で繰り返し練習し、定着させます。

持ち物：鉛筆・クーピーまたはポンキー

※授業内で使用したペーパーと同じものを家庭学習用にお渡しいたします。

301・302 ハイレベル巧緻性特訓 1.5 時間レベル
アップテストに
強くなる**～スピードと完成度で差をつける～**

GW までに巧緻性の基礎スピードを引き上げることが、この先の応用課題を突破する鍵になります。土台が整えば、次のステージは一気に近づきます。なぜ、練習してもスピードが上がらないのか。原因の多くは、「段取り力」にあります。試験では、限られた時間内で、高い完成度で仕上げられるかが重要です。集団から一歩抜け出すために、巧緻性スピードの要点を押さえ、周囲との差をつけましょう。

「なんとなく」行うのではなく、コツやポイントをおさえた上で実践トレーニングに挑みます。

■ 巧緻性を攻略する「3つの柱」

1. 効率的な手順のイメージ
2. 切る・塗る・貼るなど巧緻性の精度
3. 安定したスピード

次の工程を考えるには、“余裕”がなければなりません。お子さま一人ひとりの習熟度を見極め、弱点を的確に補強します。巧緻性のレベルを一段引き上げ、単なる練習では到達できない、スピードと完成度の両立を実現します。

持ち物：ハサミ、セロハンテープ**※家庭学習用セットをお渡しいたします。**

401・402 早慶向けオリジナル絵画特訓 1.5時間レベル
アップテストに
強くなる**～自由な発想を確かな技術に変える～**

事前アンケートをもとに、お子さまの「なりたい職業」や「魔法が使えたらやってみたいこと」をヒアリングします。意図がより伝わりやすくなる構図などのポイントを押さえ、リアルとファンタジーの両面からお子さまらしい絵を描く力を伸ばします。

■ 本講座で克服する「3つの課題」**1. 表現のバリエーション不足**

関節の動きや体の向きを学び、躍動感ある人物表現を身につけます。

2. スピードと構成力

事前のアンケートをもとに、自分の得意な題材を明確にします。

3. 「描いて終わり」にしない発信力

個別テストや面接にも通じる発信力を養います。「なぜこの職業なのか」「どうしてやってみたいのか」。描いた理由を自分の言葉で語れる力を磨き、表現に説得力を持たせます。

絵画などの表現力を問う試験では、各家庭の考え方や取り組み姿勢まで評価の対象となります。こうした表現内容は、面接や願書ともリンクする重要なポイントです。一人ひとりの目標や個性を活かした指導で、表現力と完成度の両立を目指します。

持ち物：クレヨン

※家庭学習用に線画をお渡しいたします。

501・502

慶應向け制作完成プログラム

1.5 時間

レベル
アップ心を
鍛える

～制作も、発表も、「知っている」から「使いこなせる」へ～

「何を作ればいいのか分からない」「時間が足りない」。その原因は、発想力不足ではありません。実は、「形にするための手段（パーツ）」が十分に定着していないことにあります。

■ 本講座では、以下の3つの力を引き上げます。

1. 迷わない発想力

パーツを知ることで発想の引き出しが増え、お題に対して迷わず構想を組み立てられるようになります。

2. 確かな巧緻性

道具の正しい使い方を再確認し、材料や道具を場面ごとに適切に選択・使い分ける力を養います。安定した技術があるからこそ、時間内に完成度を引き上げられます。

3. 伝える力

制作の意図や工夫を、自分の言葉で説明する練習を行います。作品と発表を一体で捉え、お尋ねまで見据えた実践対策を行います。

慶應が重視するのは、考えを形にし、形を言葉にできる力です。そして、制作は「思いつきの勝負」ではありません。準備された手段を、状況に応じて選び、組み立て、経験や知識と結びつけて表現する総合力を磨き上げます。

持ち物：ハサミ、セロハンテープ

601・602

早稲田生活カスピード UP 1.5 時間

レベル
アップ心を
鍛える

～「当たり前」をより速く、正確に～

春期講習では、生活動作の意味と目的を理解し、「なぜそうするのか」を根本から考える力を育てました。GW 講習では、その理解を“実行力”へと引き上げます。学校側が求める「自立」とは、単に「できる子」ではありません。試験という限られた時間内で、自ら判断し、動き、最後までやり切る力です。

■ 試験で見られているのは、次の観点です。

- ・ 言われたことの意味を考え、自ら判断して動く力
- ・ 時間を意識した処理速度
- ・ 途中で崩れない完遂力

着脱から片づけまで、より複雑な複合指示の中でスピードと正確性を高めます。「次は何をすべきか」「どうすればより効率的か」。思考と身体の動きを連動させながら、時間を意識して動く力を、タイムアタック形式で実践的に鍛えます。指示を待つ姿勢から、状況を見て自ら動く姿勢へと導きます。

基礎の理解から一步踏み込み、時間を「意識する」段階から「管理する」段階へと引き上げます。生活力は習慣だけではなく、思考と行動の総合力です。スピードと完遂力で差をつけましょう。

701・702 高難易度体操 6 種目レベル UP 1.5 時間

フォロー
アップ

心を
鍛える

～6 種目徹底強化

(お手玉・的あて・置き換え走・遠投・ダンス・前後左右跳び)～

身につけるのが難しい内容を、お子さま一人ひとりのペースに合わせて丁寧にトレーニングします。幼児期は、がんばってもすぐにできないと「自分はできない」と感じやすい時期です。しかし多くの場合、努力が足りないのではなく、やり方が合っていないことがほとんどです。原因の1つは、練習量そのものではなく、目標設定や練習方法のズレにあります。経験豊富な講師が「今、何が必要か」を見極め、無理のない小さなステップで段階的に引き上げます。できた実感を積み重ね、自信と意欲につなげていきます。

※体操の技術に不安のある方、テクニカル体操新規受講の方、受講を検討中の方にお勧めです。授業内でテストを実施し、クリアできた課題にはスタンプを付与します。

※すでにクリアしている課題は、より高い目標を設定し指導します。

持ち物：体操着

801・802 慶應サーキット映像分析講習 1.5時間テストに
強くなる学校別
対策**～「できた」で満足する子と、再現し続ける子の差はここにある～**

慶應義塾幼稚舎・慶應義塾横浜初等部を見据えた講習です。サーキットを中心に組みながら、自分の動きを撮影します。映像を確認し、良い点と修正点を自ら見つけ、講師とともに改善へつなげます。

幼児期は、客観的に自分を見る「メタ認知」がまだ十分に育っていません。したがって、自分が走っているときのスピード感や跳んでいるときの自分の姿など、本人は自覚できていないことが多いのです。そこで動きを録画し、後から確認します。映像を見ることで、自分の様子を俯瞰できるようになります。腕や脚の上げ方、コーンの折り返し方など、具体的な課題を自ら発見できるようになります。百聞は一見に如かず、という言葉のとおり自分で納得して修正をしようという意識を醸成します。

その意識ができれば、自分で動きを修正し、再度挑戦することを繰り返します。「できた」で満足せず、正確さを高めたうえで競争・計測をし、より速く行うことを目的にします。試験本番を想定し、注意点を整理したうえで取り組みます。

いつでも同じ動きを発揮できる“再現性”を高めます。

持ち物：体操着

901 暁星総合特訓 2.5 時間

テストに
強くなる

フォロー
アップ

学校別
対策

～「夏」を飛躍の場にするために。合格への土台は、この時期に築く～

暁星小学校の入試を構成する「4つの考査項目」すべてを、夏前に網羅し、合格水準へと引き上げるための総合講習です。本番で求められる領域の基礎をこの時期に完成させ、夏休み以降の応用・実戦演習へとつなげます。

1. ペーパー：制限時間内で迷わず解き切る解答力の確立

「理解している」状態から、制限時間内に自力で正答を導き出す「解ける」実力へ。出題意図を正確に読み取り、判断力とスピードを両立させます。

2. 絵画制作：合否を分ける「処理能力」と「表現力」

近年の傾向を踏まえ、巧緻性と絵画表現の両面を強化します。指示を即座に理解し、限られた時間内で「迅速かつ正確」に作り上げる実戦力の養成が目的です。道具の扱いから、時間内に描き切るスピード感、丁寧さまで、試験で確実に評価される「手際の良さと再現力」の両立を目指します。

3. 体操：動きのコツを掴み、発揮する力

遠投・ドリブル・ケンケン・両足ジャンプなど、腕力・脚力だけでなく、身体の動かし方や上半身下半身の連動まで意識した練習が必要です。多くのお子さまは動きのコツをつかみきれていないことが多いため、反復練習の中でコツをつかませ、再現性を高めます。

4. 行動観察：自立した意見と、協調する心

自分の考えをしっかりと持ちながら、チームで協力して目標に向かう。対話を通して最善の行動を選択できる「暁星が求める男子の姿」を、本番さながらの環境で指導します。

暁星小学校は考査項目が多岐にわたる学校です。そのため、高水準の総合力を必要とします。行動のメリハリ、指示を聞く姿勢、他者への思いやりなど知能面以外の能力もバランスよく育てていかなければならないため、夏休み前のこの時期にしっかりとした総合力の基盤を作ります。

※男子のみ受講可能

持ち物：クレヨン・クーピー・鉛筆・ポロシャツ短めのズボン等、試験当日着用するものに近い服装をおすすめします。

1001 行動観察 慶應向け対策**2 時間**レベル
アップ学校別
対策**過去三年間の過去問中心 ～ルールを正しく認識する力～**

慶應における行動観察は「コミュニケーションが結果を左右する課題」が多い傾向にあります。ルールが明確で、ゲーム性の高い課題が多く、戦略を考えつつチームに伝える力が求められます。そのような課題を通して求められる力は以下の能力です。

- ・ルールを正しく認識する力
- ・戦略を考え、チームで共有する力
- ・認識のズレを見つけ、チームを修正する力

戦略的な面が重視される課題において、同じチームの子がルールを忘れて誤認したり、コツがわからず行ったりする場面が多く見られます。それらの認識のズレをいち早く把握し、相手が不快にならない言葉で修正しアドバイスする力が差となります。これは高いレベルのコミュニケーション能力であり、子ども同士の遊びだけでは身につけにくい力です。本講習では、戦略の立て方とチーム共有の方法を実践的に学びます。

1101 行動観察 早稲田向け対策 2時間レベル
アップテストに
強くなる学校別
対策**過去三年間過去問中心 ～ルールの中で何ができるか思考する力～**

早稲田における行動観察は、「工夫する力」が特に求められる傾向にあります。ルールを自分たちで作る課題や、達成困難な課題など、創意工夫する余地が大きく残されている課題です。そのような課題を通して求められる力は以下の能力です。

- ・ 課題の全体像を捉え、工夫する力
- ・ 工夫した結果わかった“コツ”や“反省”を他者と共有する力
- ・ できないことに前向きに取り組む力
- ・ 難しいときに、チームを支える声掛けができるコミュニケーション力

自由度の高い課題では、反省からコツを学び、工夫の方法を身につけることが求められます。また、できないときの言葉遣いに、価値観や性格が表出します。チームに貢献する声掛けや、難問への取り組み方を本講習で実践的に学びます。

1201 行動観察 話し合い特訓 2時間フォロー
アップ心を
鍛えるレベル
アップ**～必要なのは話し合いスキル～**

話し合いをしても話がまとまらない。そもそも話し合いをしない、発言しないなど、様々な課題がありますが、以下の4つの問題点を解消することで解決に導くことが出来ます。

- ① 話し合いのゴール設定ができていない
- ② 話し合う意味を理解していない
- ③ 発言に対して自信が持てない
- ④ 何を話しているのかがわからない

本講座では、話し合いの目的と意義を理解し、必要なスキルを段階的に指導します。各グループに講師が付き、話し合いの進行をサポート。発言が少ない子にも積極的に発言の機会を与えます。学んだことは日常の会話で活用することで、定着と実践力が高まります。GW明けから受験までの期間を有効活用するための話し合いスキルを身につけましょう。

お申込方法

【お申込フォーム】

<https://forms.gle/PciWEVtSEqUKinNg7>



【会員優先申込期間】 3月10日 火曜日 10:00 ~ 3月13日 金曜日

【オープン申込期間】 3月17日 火曜日 10:00 ~

お申し込み多数の場合は、席をご用意できない場合がございます。ご了承ください。

※KAKERU 幼児教室の返信後、入金をもって、お申し込みが完了となります。

※期限内にご入金が確認できない場合は、キャンセルとさせていただきます。

※複数回ご送信いただいた場合は、最新の入力情報にて受付いたします。

【お問い合わせ先】

お申し込み後、2営業日以上経っても連絡がない場合や、ご不明な点がある場合は、

kakeruyoujikyousitu@gmail.com までお問い合わせください。

【キャンセル・変更】

上記メールアドレスまで、ご相談ください。

【営業時間】

平日（火～金）10:00～17:00／土日 8:00～15:00

【持ち物】

■ 全講座で共通の持ち物

- ・室内履き
- ・水筒

■ 講座ごとに必要な持ち物

パンフレットに持ち物が記載されている講座は、各自ご持参ください。

キャンセル規定

【キャンセル規定】

ご受講料に対し、以下の金額を頂戴いたします。

受講者様のご都合による返金は、振込手数料を差し引いた金額での返金となります。

キャンセル手数料：入金後は各講習一律 3,000 円

振込手数料はお客様負担となります。

入金後～受講 14 日前の場合：キャンセル手数料のみ（各講習一律 3,000 円）

受講日 13 日前～7 日前：受講料の 50% + キャンセル手数料

受講日 6 日前～当日：受講料の 100%

【参観ルール】

参観不可以外の授業は必ず参観して下さい。お預かりは出来かねます。受講者より、低年齢のお子様の参観は禁止とさせていただきます。体調不良の場合は講師の判断で退室していただくことがあります。（返金は出来かねます。）ご了承ください。